

昭和44年度一般会計

総額は53億2、400万円

予算の説明

市が昭和44年度に実施する事業の説明です。ここでは、総務費、衛生費、教育費、農林水産業費、商工費、消防費、民生費について、それぞれ書きました。市がどのような事業を行なうかご覧ください。



総合開発計画を策定

新市庁舎の建設は本年度も重点事業にとりあげ、明年春を完成目標に工事をすすめています。この費用に総額8億9,000万円をあてました。

交通安全対策費は4,042万円。おもな事業は富士ブレード南側交差点に横断歩道橋の新設。伝法原田線など9カ所に歩道設置。道路照明灯15基の新設。道路反射鏡20基の新設などです。

経済社会の変化に対応した第2次総合開発計画を292万円で策定します。これは昭和45

年度を初年度とし、昭和50年度を目標としたものです。

電子計算機の運営費に1,973万円。各種の指定統計調査を実施するため784万円。1969年版の市勢要覧をつくるため120万円。超短波広報無線の受信局を10カ所に設置するための費用431万円などがあります。

住居表示整備事業も3年目を迎えました。本年度は今泉地区の1・83平方メートルを実施するため193万円を計上しました。市史編さん費は684万円で、吉原市史上巻を発行します。



大淵に福祉施設を

精神薄弱者を社会へ復帰させるための通園施設を、ふじやま学園北側に工費2,229万円でつくります。この施設は、15歳以上の在宅精神薄弱者に生活をたてさせるためのものです。収容定員は30人です。

今年度から県下では、はじめて交通事故などによる18歳未満の遺児を対象に交通遺児等福祉手当、20歳未満の在宅重度心身障害児を対象に福祉手当を支給することにしました。支給額はそれぞれ月額1,000円。対象人員は交通事故等遺児福祉手当が25人、在宅重症心

身障害児福祉手当が51人です。なお、このほか精神薄弱児対策として1日保育および在宅心身障害児療育訓練会などを行ない、障害児に福祉と正しい知識をあたえ、その育成をはかつていきます。

生活扶助、医療扶助などの生活保護費には9,829万円。幼児教育をはかるため市立保育園15園の運営に8,945万円。老人クラブ活動の補助などの老人福祉費に2,245万円。老人ホームを運営する養護施設費に2,687万円などがおもなものです。



50町を定時収集に

都市公害対策をはかり、都市美化をすすめるため、清掃費に1億2,851万円を計上しました。このうち、じんかい処理費は2,241万円で、作業場の運営をはかるとともに、現在21台ある収集車のうち4台を更新します。またごみ収集を能率化するため、50町を対象に150万円で定時収集を実施します。し尿処理は費1,176万円で、施設の運営、補修などを行なつていきます。

さいきん、家庭污水がよく問題になります今年度は排水路工事および土砂のしゅんせつ

を300万円で行ないます。

保健衛生費には9,858万円を計上しました。レントゲン間接撮影の実施などによる結核予防に506万円。各種の予防接種の需用費、委託料に1,329万円。伝染病舎の運営に220万円を計上しました。カヤハエの駆除や越冬害虫の駆除するため1,061万円をあて、今年度も年間5回実施していきます。母子健康センターの運営、成人病検診などの保健活動費は744万円。大淵に建設する霊園整備を300万円ですすめていきます。



岩本農免道路を整備

農業関係には、総額2億4,822万円を計上しました。

このうち、土地改良費が1億4,505万円を計上しています。元吉原農道、中野三ツ倉農道、天間韭久保農道、浮島水源整備などの市営土地改良事業に6,321万円。吉原神戸農地保全万野農道、森島排水路などの農業生産基盤設備事業に3,442万円などがおもなものです。

農免道路設備事業費は3,528万円で、昨年に引き続き岩本農免道路の設備をすすめています。

きます。岳南畑地かんがい事業の調査に225万円。土壌病害虫の防除を100万円で行なっています。

林業費は3,479万円です。おもなものは、七色石線、寄坂線の林道新設に1,000万円。双ツ山線、西富士本線の林道改良工事に160万円。新植と補植は、高塚ほか4カ所に約7万本を費用192万円で行ないました。

市民の木と花の普及に100万円。丸火の自然林を60万円を整備します。



公害パトカーを購入

商工費のうち各種融資制度の預託金が大部分を計上しています。

小口資金協調融資制度の預託が2,000万円で融資わくは8,000万円。年末資金協調融資制度の預託が1,500万円で融資わくは9,000万円、商工中金の預託が3,000万円で融資額は15億円以上になります。観光費は634万円で岩本山公園などの公園設備に322万円、富士まつり助成金の200万円がおもなものです。このほか、今年度は商工業の振興策として、

チリ紙業界の立地などについて基礎的な総合診断を行ないました。

公害対策費は1,902万円。観測体制を強化するため、亜硫酸ガス自動測定器、公害パトロールカー、精密騒音計などの備品を385万円で購入します。公害除去資金の利子補給は170万円で、貸付わくは3,000万円になります。このほか、長期的な公害防止計画の策定、人体影響調査などを実施して、積極的に取り組んでいます。



市営住宅66戸を建設

市道の維持補修費に1,862万円。道路の新設、改良、簡易舗装などの道路新設改良費に2億6,828万円。早川橋、中新田橋などの橋の新設維持改良に1,673万円。河川の改良は大川堀など43カ所を2,840万円で行ないました。

田子の浦港の設備負担金に4,294万円を計上しました。

都市計画費は総額5億3,347万円です。弥生線の舗装、臨港富士線舗装新設などの街路事業に2億1,342万円。富士本町の防災街区造成

事業に936万円。土地区画整理事業は1億1,447万円で、富士駅周辺土地区画整理事業を引き続きすすめるとともに、富士中部地区土地区画整理事業、および依田原新田土地区画整理事業の調査委託料を計上しました。都市下水路費は1億4,763万円で、岳南排水路整備事業の負担金がおもなものです。

住宅費は1億2,897万円。吉原団地と岩本山団地に1種22戸、2種44戸の建設をすすめるほか、用地造成を行ないました。



田子の浦港に分署を

常備消防費が1億129万円です。このうち、ほとんどが人件費で計上しています。

今年度から富士分署で救急業務をはじめるとともに、港分署(出張所)を新しく設置します。

本署の普通消防車が古くなってきたので費用220万円で、125馬力の中型車を購入します。このほか、備品の購入は気象観測機、分署無線機、田子の浦分署無線機などがおもなものと

してあげられます。

防火水そうの新設は、消防水利を確保するため、今年も8基つくりまします。構造は鉄筋コンクリート造りで、容量が40トンです。水利の状況をよく検討して設置するようにします。非常備消防費は1,441万円ですが、報酬、交付金などがほとんどを計上しています。

このほか、水防費に171万円、防災費には250万円をそれぞれ計上しました。



鷹小、富士2小を改築

小学校費は2億3,842万円です。鷹岡小学校の改築を6,480万円で行ないました。富士第2小学校の改築を5,980万円で行ないました。岩松小学校のプール築造を850万円で行ないました。また、広見小(仮称)の敷地を造成するために1,500万円を計上しました。

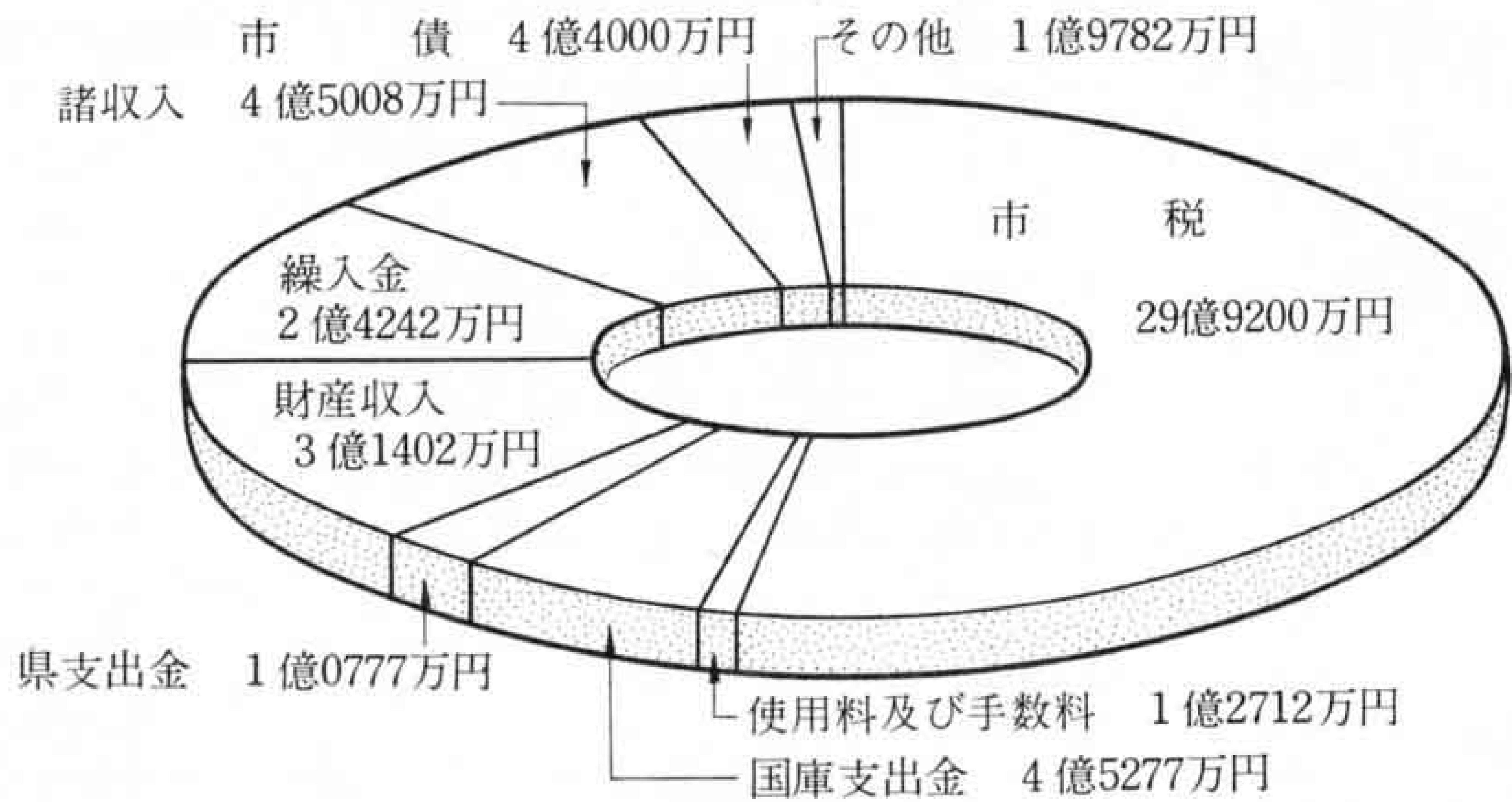
中学校費は2億911万円です。吉原第3中学校の体育館を2,968万円で新築します。大淵中学校の改築を5,340万円で行ないました。富士中学校に給食事業をはじめると、605万

円で給食室を新築します。このほか、元吉原中学校を600万円で、田子浦小学校を800万円でそれぞれ一部改築します。

高等学校費には7,349万円、幼稚園費には6,518万円を計上しました。社会教育費は3,709万円で、成人学校や公民館などの運営にあてられます。体育保健費には9,354万円を計上しましたが、学校給食関係の人員費がほとんどです。図書館費は1,435万円。パン工場費は2,525万円です。

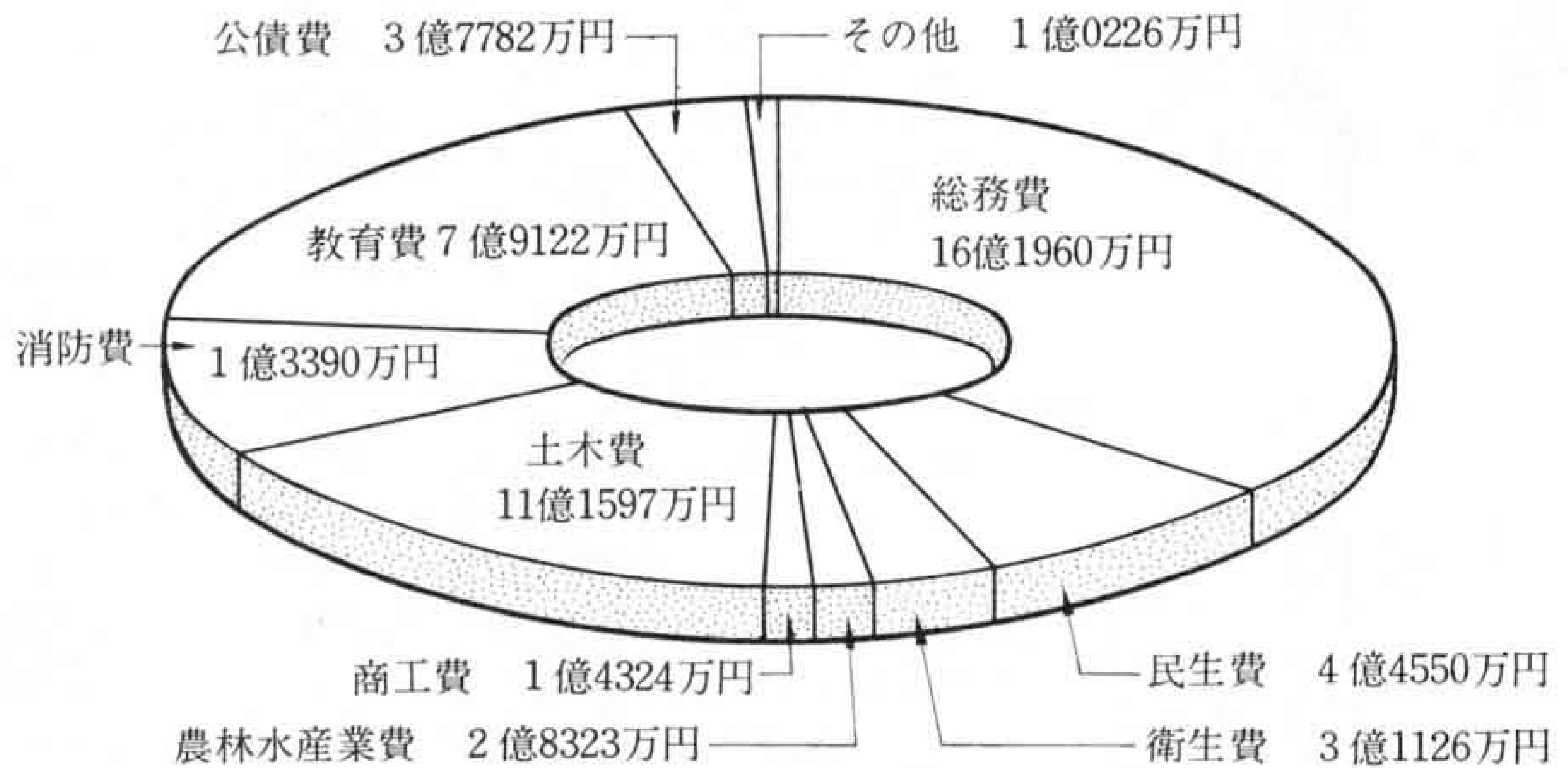
歳入

53億2.400万円



歳出

53億2.400万円



一般会計

44年度会計別予算額

一 般 会 計	(市政運営のための経常経費と投資的経費)	53億2.400万円
特 別 会 計	(特別な事業を行なうための経費)	10億7.899万円
＜特 別 会 計＞		
国民健康保険事業	(加入者56,983人を対象の運営費)	5億9.300万円
下水道事業	(下水道の拡張と水洗便所化に要する経費)	7.363万円
土地区画整理事業	(青島・津田土地区画整理の事業費)	1億4.921万円
学校給食事業	(市立製パン所の運営に要する経費)	2.540万円
魚市場事業	(田子の浦魚市場の運営経費)	221万円
公益質屋事業	(公益質屋の残務整理に要する経費)	204万円
育英奨学事業	(95人の奨学生を対象とした経費)	204万円
内 山	(財 産 管 理)	4.020万円
旧 吉 原	(")	220万円
旧 島 田	(")	365万円
旧 今 泉	(")	2.810万円
旧今泉、一色、神戸、今宮	(")	494万円
旧 元 吉 原	(")	224万円
旧 須 津	(")	181万円
旧 吉 永	(")	1.246万円
旧 原 田	(")	418万円
公共用地先行取得事業	(道路などの用地の取得費)	1億 168万円
駐車場事業	(駐車場をつくるための経費)	3.000万円
＜企 業 会 計＞		
水道事業	(経営活動にともなう経常的経費と建設改良事業費など)	5億5.422万円
病院事業	(経営活動にともなう経常的経費と病院増改築費など)	6億1.792万円
		市の総予算
		75億7.513万円